

質疑 8 体育施設窓口一元化経費の見直し

対前年度削減額が1,642万5千円、削減の詳細は。

質疑 9 教職員人材確保推進経費の見直し

対前年度削減額が520万円、教職員配置の現状や不足の中でなぜ削減したのか。

質疑 10 消費税率引き上げと本市の社会保障に関する取り組みの資料について

この資料を今年度説明資料に入れたその意図は。

質疑 11 障がい者雇用促進経費

障がい者雇用促進事業の実績、今後の課題と、雇用や法定雇用率達成割合アップに対しての事業内容について問う。

質疑 12 農業基盤整備事業費

令和8年度予算5億8,863万3千円。対前年度7,722万2千円減額計上の要因は。

公明党

質疑 1 視覚障がい者にとって重要な「歩行訓練士」について

・新しい訓練士養成は、公正・公平な契約(プロポーザルなど)での業務委託を。
・これまでの業務委託と今後、また訓練士養成期間(2年)も含めた新たな支援を。

質疑 2 本市空き家対策のさらなる効果的実施に向けて

空き家対策を効果的に進めるため、現在の実態調査の実施を。

質疑 3 1日乗車券とセットにした「手荷物配送サービス」

・熊本駅と宿泊先間を無事に配送できる運送業と宿泊業との連携に取り組むべき。
・周知そして申込増加にも繋がる「オンライン事前予約システム」導入を。



質疑 4 認可・認可外保育施設ならびに学校におけるAED設置

・認可外保育施設に新たにAEDが設置となるが、認可施設の状況把握と設置も必要。
・各学校に2台あるAEDがPTAの解散などにより1台減となっている。教育委員会で必要な台数確保を。

質疑 5 学校施設等における性被害防止の取り組み

学校での性被害防止について、防犯カメラ整備の妥当性と実効性ある再発防止策の推進を求める。

質疑 6 電子自治体推進経費

生成AIの活用において、業務効率化にとどまらず、市民サービス向上につなげる取り組みとなるよう求める。

質疑 7 公文書等デジタル化推進経費

公文書デジタル化の費用妥当性や将来負担、市民活用を見据えた将来像を問う。

質疑 8 くまもとポイント事業

くまもとアプリの登録者拡大に向け、思い切った予算投入など抜本的強化を求める。

市民連合

質疑 1 省エネ機器等補助金活用による省エネ効果

令和4年度から6年度までの省エネルギー機器等導入補助金総額の推移および二酸化炭素排出量の削減効果は。

質疑 2 ゾーン30プラス*の整備状況

本市で整備したゾーン30プラスの総数は、整備基準や判断はどのような取り扱いになっているのか。
※ゾーン30プラス…従来の最高速度30km/h制限区域において、ハンプ(路面の凸部)の設置や車道を狭くすることで、車を物理的に減速させる安全対策

質疑 3 病院事業会計の診療報酬改定の影響と次年度の経営戦略は

物価高騰などで病院経営が厳しい環境だが、令和8年度診療報酬改定の影響・効果と次年度の経営戦略は。



質疑 4 病院事業会計の電算システム導入費関連

近年医療機関へのサイバー攻撃が頻発している。医療情報システムのセキュリティ対策の現状とシステム更新時の取り組みは。

質疑 5 熊本大学病院への寄附講座設置について

熊本大学病院への寄附講座設置による専門医育成の実績と、他の診療分野への拡大の可能性は。

質疑 6 SSWの全校配置と力を発揮できる体制を早急に

課題を抱えた子供たちを早く探し出し、福祉と連携し改善へつなぐSSWが、より力を発揮できる体制の構築を。

質疑 7 心に傷を負った子供たちを家庭的な環境で健やかに

児童虐待で心に傷を負った子供たちが、健やかに成長できる里親制度の体制充実と里親のさらなる活用体制を。

市民の会

質疑 1 市民後見人制度と本市における養成講座の概要

熊本連携中枢都市圏を構成する各自治体と連携した養成講座の開催を要望。

質疑 2 商店街通行量調査の意義

現庁舎跡地の評価の根拠として、現庁舎周辺の通行量調査を要望。



質疑 3 議第43号 熊本市長の給料の特例に関する条例の制定について

今回の特例を選択した理由を問う。

質疑 4 くまもとポイント事業

膨大な維持費に対し効果が不透明。機能過多な現状を指摘し、漫然とした継続を排し撤退も視野に入れた出口戦略を問う。

質疑 5 こども・若者の居場所づくり事業

長期休暇中の児童の孤立を防ぐ事業の予算却下を追究。図書室開放など既存施設を活用した代替案の実施を要望。

共産党

質疑 1 市長のビジネスクラス海外出張・年間1,700万円に市民の理解は得られない

3日の会議にフランス行10泊12日など、年間27日もの海外出張が必要か。

質疑 2 市長給料の3年連続引き上げは中止を

年間160万円、他都市の約3倍の引き上げに市民の理解は得られない。

質疑 3 4月からのがん検診自己負担引き上げは中止を

すべてのがん検診を無料に。

質疑 4 公共施設のトイレ洋式化・バリアフリー化推進を

トイレ洋式化予算を拡充すべき。

質疑 5 増え続ける不登校、支援の充実は急務

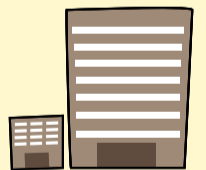
民間支援も含め、対策拡充を。



新風熊本

質疑 1 庁舎整備関連予算

新庁舎整備経費 総額885億円、庁舎周辺まちづくり推進経費関連予算の中に、新たに設置予定の検討の場に係る予算の計上は。



質疑 2 検証機関における検証項目とその手法に関して

庁舎整備の事業費総額が本市財政に与える影響や必要床面積精査を地方行政の専門家へ委託し報告を求めることを提案する。

創生熊本

質疑 1 令和8年度当初予算編成に伴う財政の見通しについて

・市税収入増の根拠について見解を尋ねる。
・義務的経費、投資的経費の試算について、それぞれ見込みが甘いことを指摘する。

質疑 2 スポーツ施設のあり方を問う

新野球場整備について、県が整備スケジュール前倒しを公表したが、市の公募への対応が間に合うのかを問う。

